

中間報告会

I'MPOSSIBLE

目次

1. 私達の活動について
2. 活動報告
3. 経費に関して
4. 見つけてきた課題(困難点)
5. 今後の展開について(EduMedさんとのコラボ企画)

1. 私達の活動について(変更点)

他団体とのマッチングを通して、対象者の要求に合わせたスポーツを作ったり、体験の場をコーディネートしたりする。



(大学生に)→(様々な人に)パラスポーツを知ってもらう。

(主な対象者)

放課後デイサービスに通う子ども達、院内学級にいる子ども達、根羽村の子ども達

2. 活動報告 (①ポスターの掲示)

Educational Challenge 2024

I'MPOSSIBLE

様々な人と様々なスポーツを通して楽しもう！

教育学部生にパラスポーツを広めたい！

私たちが大学1年生の頃からやっている”パラスポーツ”を広めることで、スポーツの可能性を広げ、障害理解や支援への考え方を深めていきたいと考えています。また、「個別の支援」や「合理的配慮」について交流をしながら体験的に学ぶ機会を作りたいと思います。

1 障害のある人の擬似的な体験

アイマスクを付けながらの歩行や車椅子に乗っての移動を体験して、『こんな支援があったらいい』『もっとこんな設備環境だったらいい』を体感してみましょう。

2 スポーツ大会の実施

馴染みのあるスポーツとパラスポーツの両方を体験するスポーツ大会を実施します。「体験・楽しむ」を大切にすることで、スポーツ経験がなくても大歓迎です！興味のある人は今後の情報を要チェック！

3 色んな人との対話

中高生や社会人の方、地域の方たちと”対話”を通して、お互いの思いや願いを共有する「場」をつくる予定です。日常生活での”障害”について一緒に考えを共有してみませんか？

4 学内インタビュー&ポスター掲示

パラスポーツやUDについてより多くの学生に知ってもらうための第一歩として、学内で「突撃！インタビュー」を行ってみたいと考えています。簡単なクイズが書いてあるポスターを学内に貼っていくので、お楽しみに～！

5 Instagramでの情報発信

パラスポーツ等についてより多くの方々に知ってもらうために、私たちの活動を発信していきます。皆さんのフォローをお待ちしています。応援の程よろしくお願ひします！



Educational Challenge 2024

教育学部
新年度 年 月 日
今年度 年 月 日

I'MPOSSIBLE

様々な人と様々なスポーツを通して楽しもう！

教育学部生にパラスポーツを広めたい！

私たちが大学1年生の頃からやっている”パラスポーツ”を広めることで、スポーツの可能性を広げ、障害理解や支援への考え方を深めていきたいと考えています。また、「個別の支援」や「合理的配慮」について交流をしながら体験的に学ぶ機会を作りたいと思います。

1 障害のある人の擬似的な体験

アイマスクを付けながらの歩行や車椅子に乗っての移動を体験して、『こんな支援があったらいい』『もっとこんな設備環境だったらいい』を体感してみましょう。

2 スポーツ大会の実施

馴染みのあるスポーツとパラスポーツの両方を体験するスポーツ大会を実施します。「体験・楽しむ」を大切にすることで、スポーツ経験がなくても大歓迎です！興味のある人は今後の情報を要チェック！

3 色んな人との対話

中高生や社会人の方、地域の方たちと”対話”を通して、お互いの思いや願いを共有する「場」をつくる予定です。日常生活での”障害”について一緒に考えを共有してみませんか？

4 学内インタビュー&ポスター掲示

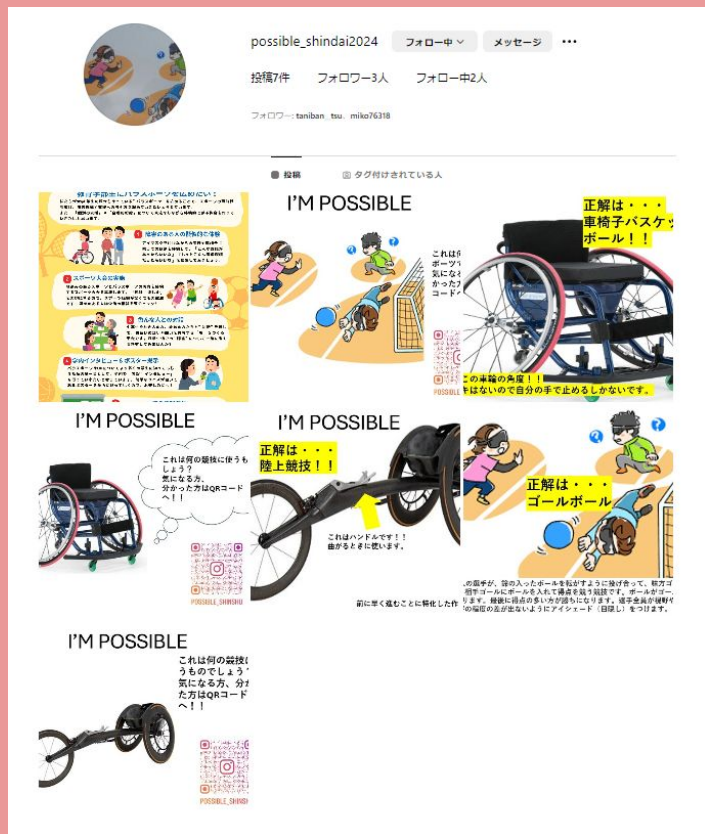
パラスポーツやUDについてより多くの学生に知ってもらうための第一歩として、学内で「突撃！インタビュー」を行ってみたいと考えています。簡単なクイズが書いてあるポスターを学内に貼っていくので、お楽しみに～！

5 Instagramでの情報発信

パラスポーツ等についてより多くの方々に知ってもらうために、私たちの活動を発信していきます。皆さんのフォローをお待ちしています。応援の程よろしくお願ひします！



2. 活動報告 (②インスタグラムでの情報発信)



投稿内容

- ・私たちの活動について
- ・パラスポーツクイズ

【今後予定】

インタビュー動画

パラスポーツ認知度調査 など

3. 経費に関して

2024年10月8日現在

利用なし

4. 見つかった課題

・対象者を誰にするか

→対象者の人集めに苦労、対象を広くして他団体とコラボしていく方が活動を行えそう。

・人の集め方、どのようにすれば自分たちの活動を周囲に知ってもらえるかに苦労。取り組みとしてはポスターの掲示、インスタグラムのアカウント創設。

→対象を決めて、それに合わせた告知方法などがあったのでは？

4. 見つかった課題

→他団体と協力してやる場合、その団体の伝手などを使えば情報発信はよりスムーズになると想定

・SNSを使用する上でのセキュリティ問題。

→インスタグラムを一度乗っ取られる被害に遭った。パスワードなどの工夫。

5. 今後の展開

EduMedさんと院内学級でのワークショップを企画している。

そこでは、日本パラスポーツ協会の教材を使用。

11月を目処に開催予定。(詳細は EduMedさんと相談)

(予定)根羽村での車椅子バスケット体験会

放課後デイサービスの子ども達に向けた体験会